

【 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2020年度（令和2年度）事業一覧 】

実施計画No.	区分	担当課	事業名	事業の概要 (目的・効果、補助額等)	事業の対象 (交付対象者・施設等)	総事業費（決算額）			（うち、交付金充当）			事業開始年月日	事業完了年月日	【実績】	【評価】
						R2年度	R3年度 (繰越分)		R2年度	R3年度 (繰越分)					
1	2. 市民への生活支援	情報発信課	広報臨時号の発行	広報ふくやま臨時号の発行により、福山市策定の対策ガイドラインを市民に周知	市内各世帯	4,453	4,453	-	4,453	4,453	-	R2.5.1	R2.7.30	発行回数：2回 発行部数：5月 161,070部、7月 161,090部（うち7月分に本交付金充当） ・配布を行わない市民にも、HPやラインなどで広報臨時号の周知を行った。	・市の独自支援策を臨時号として配布することで、周知が図れた。
2	2. 市民への生活支援	人事課	緊急雇用対策	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で解雇され、離職した人などを市職員（会計年度任用職員）へ任用	自己の責めにやらない理由により解雇され離職した人等	8,450	8,450	-	8,179	8,179	-	R2.5.26	R3.3.31	採用計：33人（うち学生アルバイト17人） ・緊急雇用として、33人を採用し、市業務で幅広く従事した。 ・在職中に3人が次の雇用を見つけることができた。	・一定程度の成果は得られたものの、緊急な職を緊くための求人ではなく安定的な職を求めている方が多い等の理由により、想定よりも応募者が少なかった。
3	2. 市民への生活支援	障がい福祉課	配食サービス拡大	配食サービスを通じた独居の障がい者等への支援（配食サービスを週5食から7食に拡充）	独居の障がい者	436	436	-	420	420	-	R2.6.1	R3.3.31	申請件数：32件 拡大利用食数：1,321食（6～3月）	・拡大利用分について、一定数の利用は継続されたことから、外出自粛の影響を緩和できたと思われる。
4	2. 市民への生活支援	障がい福祉課	障がい者等緊急応援金	感染症対応への負担が大きい障がい者、医療的ケア児等への緊急応援金の支給 ※特別障がい者手当 28千円/人 経過的福祉手当 15千円/人 障がい児福祉手当 15千円/人 特別児童扶養手当（1級） 53千円/人 特別児童扶養手当（2級） 35千円/人	障がい者（児）手当受給資格者	72,231	72,231	-	72,231	72,231	-	R2.5.15	R2.7.10	支給件数：1,913件 ・新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛要請等に伴って、日常生活に影響を受けやすい重度の障がい者、医療的ケアを要する重度の障がい児等の心身又は資産に加えられた損害について見舞いし、生活の支援を行った。	・応援金の支給に際し、所得制限の設定や、申請を不要とすることで、簡素な仕組みで迅速かつ確に家計への経済的支援を行うことができた。
5	2. 市民への生活支援	介護保険課	在宅介護者介護用品支給	介護事業所の休業等により在宅介護を受ける高齢者への用品券の配布 ※用品券12,500円分相当/人	介護事業所の休業等により在宅介護を受ける高齢者	29,901	29,901	-	29,119	29,119	-	R2.5.22	R3.3.31	申請件数：2,722件（うち支給2,721件、不支給1件） 登録店への支払額：28,472,199円	・コロナ禍における利用のニーズに対応できていたと考える。
6	2. 市民への生活支援	ネウボラ推進課	ひとり親家庭緊急応援金	感染症対応の負担が大きいひとり親家庭に対する児童扶養手当受給者への応援金の支給 ※30千円/人	児童扶養手当受給者	128,649	128,649	-	128,296	128,296	-	R2.5.29	R3.3.25	支給件数：4,224件	・対象者に速やかに支給することができた。 ・ひとり親家庭の経済的支援を図ることができた。
7	3. 中小事業者への支援	産業振興課	採用活動支援事業費補助	Webによる面接・説明会を行うために必要なWebサービスやソフトウェア導入等に係る費用補助 ※上限10万円/社（補助率10/10）	Web面接、Web説明会を行う市内企業	3,769	3,769	-	3,769	3,769	-	R2.5.15	R3.3.31	交付件数：39件	・コロナ禍にあっても、オンライン化により遠方の問い合わせが増えるなど、企業の人材確保の一助になったと考える。
8	3. 中小事業者への支援	産業振興課	感染症拡大防止協力支援金	広島県の休業要請等に協力した事業者に対する協力支援金等のうち本市負担分	県の休業要請等への協力事業者等のうち本市負担分	323,281	323,281	-	323,281	323,281	-	R2.5.13	R3.3.31	【協力支援金】 給付：3,080件 【飲食事業者応援事業費負担金】 交付件数：1,047件	【協力支援金】 ・事業者が休業要請に協力しやすい環境を整えることで、より多くの協力を得ることができ、効果的な感染症拡大の防止につながったと考えられる。 【飲食事業者応援事業費負担金】 ・様々な業種の中でも特に売上が減少していると想定される飲食事業者を効果的に支援することで、飲食事業者の事業継続・事業再開に寄与することができたと考えられる。
9	3. 中小事業者への支援	産業振興課	テイクアウト・デリバリー応援事業支援	テイクアウト・デリバリー事業参加に必要な費用の一部補助 ※上限300千円/件（補助率10/10） テイクアウト・デリバリー事業者が利用する運送代行サービス利用料の一部補助 ※上限100千円/件（補助率1/2）	テイクアウト・デリバリー事業に参加する市内中小事業者	30,338	30,338	-	30,338	30,338	-	R2.5.18	R3.3.31	【参加応援補助金】 交付件数：111件 【代行サービス補助金】 交付件数：5件	・多くの事業者を支援したことで、テイクアウト・デリバリー事業を実施する店舗が増えた。
10	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健部総務課	入院先駐車場使用料補助	新型コロナウイルス陽性患者が入院する際の駐車場料金の補助 ※1,200円/日（補助率10/10）	新型コロナウイルス陽性患者	804	804	-	804	804	-	R2.4.1	R3.3.31	交付件数：67件	・保健所による対応が減り、負担軽減につながった。
11	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健予防課	PCR検査受診料補助（行政検査）	市からPCR検査を要請した方への受診料自己負担額の補助 ※2,400円/回（補助率10/10）	市からPCR検査を要請した者	1,587	1,587	-	1,587	1,587	-	R2.4.1	R3.3.31	補助件数：816件	・受検者の経済的負担の軽減を図ることができた。
12	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	教育総務課	小中学校等児童生徒用学習端末整備	学校休業時における「学びの保障」として、小中学校等の児童生徒への学習用端末を整備	市内小中学校等	595,502	595,502	-	595,502	595,502	-	R2.9.29	R3.3.31	学習用端末の配付：20,368台/39,000台（うち2020年度予算購入分：13,474台に本交付金充当）	・タブレット端末を家庭での学習にも活用することで、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、学習意欲の向上に寄与できたと考えられる。
13	2. 市民への生活支援	経済総務課	学生応援地元の魅力郵送事業	コロナ禍で帰省の自粛や生活が困難となっている市内出身の県外在住学生や市内の学校に在学する外国籍の学生を応援するため、食料品等を詰め込んだ「ふるさと福山学生応援バック」を送付	市内出身の県外在住学生、市内の学校に在学する外国籍の学生	8,161	8,161	-	8,161	8,161	-	R2.5.18	R2.9.30	【ふるさと福山学生応援バック】 物資提供企業：11社 給付決定者数：2,041人 発送件数：2,041件 【市内外国人留学生へのお米の配布】 配布：11校、1,409人	【ふるさと福山学生応援バック】 ・市購入物資のほか市内事業者からの寄附物資も集まり、学生がふるさと福山を再認識する機会となった。 ・緊急事態宣言の解除後も、経済の動きが鈍くアルバイト収入が減少した大学生等への支援として生活を支える一助となった。 【市内外国人留学生へのお米の配布】 ・アルバイト収入が減少した外国人留学生の励みになると喜ばれた。
14	2. 市民への生活支援	スポーツ振興課	家庭でできる運動の啓発	外出自粛に伴う運動不足解消のため、家庭内のできる軽運動の動画を配信	市内在住者等	3,058	3,058	-	3,058	3,058	-	R2.5.15	R3.2.19	再生回数：24,264回（2021年2月1日時点） ・多様な種類の運動・トレーニング紹介動画を作成し、今後も活用が可能となっている	・スポーツに親しむという観点に加え、健康増進の観点からも効果があったと考える。
15	3. 中小事業者への支援	経済総務課	宿泊施設のテレワーク利用の促進	<費用補助> 宿泊施設を活用してテレワークを行う際の費用補助 ※利用1回当たり3千円 <感染対策> テレワーク受入宿泊施設に対する衛生費補助 ※上限300千円/施設（補助率3/4）	<費用補助> 市内に事業所を有する企業 <感染対策> 市の登録を受けたテレワークを受け入れる市内宿泊施設	5,110	5,110	-	5,110	5,110	-	R2.5.18	R3.3.31	<費用補助> 登録宿泊施設：22施設 第1次：19施設 第2次：10施設（第1次との重複施設あり） 補助券利用 第1次 交付：33事業所、1,248枚 利用：21事業所、762枚 第2次 交付：17事業所、443枚 利用：13事業所、211枚 <感染対策> 登録宿泊施設：19件 衛生管理費 交付件数：11施設（8事業者）	<費用補助> ・延べ973人のテレワーク利用があるなど、コロナ禍における事業所のテレワークの推進につながるとともに、コロナ禍で宿泊客が減少した宿泊施設の経営の一助となったと考えられる。 <感染対策> ・市内の11か所の宿泊施設に対し、衛生対策費を補助したことで、宿泊施設における感染防止対策の推進につながった。

実施計画No.	区分	担当課	事業名	事業の概要 (目的・効果・補助額等)	事業の対象 (交付対象者・施設等)	総事業費(決算額)		(うち、交付金充当)		事業開始年月日	事業完了年月日	【実績】	【評価】	
						R2年度	R3年度 (繰越分)	R2年度	R3年度 (繰越分)					
16	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	ICT推進課	テレワーク導入に向けた環境整備	市職員のテレワーク実施のためのネットワーク環境構築	市職員	53,952	53,952	-	53,952	53,952	-	R2.5.26	R2.9.30	・テレワークを行うために必要な環境構築を完了した。 ・テレワークを行う職員が、自宅でグループウェアやファイルサーバを利用することができ、感染拡大を防止しながら、効率的・継続的な業務運用が可能となった。
17	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	障がい福祉課	障がい支援区分認定審査会の遠隔実施	障がい者支援区分認定審査会を遠隔実施するためのタブレット端末の導入	障がい者支援区分認定審査会	571	571	-	541	541	-	R2.6.15	R3.3.31	電話会議(6月～翌年3月) 審査会回数:40回 Web会議(12月) 審査会回数:1回(デモ) ・電話会議による対面によらない審査会等の開催は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。 ・オンラインでの審査会等の開催により感染拡大防止に寄与したと考えられる。
19	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	介護保険課	介護保険認定審査会の遠隔実施	介護保険認定審査会を遠隔実施するためのタブレット端末の導入	介護保険認定審査会	6,067	6,067	-	5,630	5,630	-	R2.6.12	R3.3.31	・6/26開催の審査会から電話会議を実施 ・9月18日～11月30日 タブレットを使用したWeb会議の検証を全ての合議体(36合議体)で実施 ・オンラインでの審査会等の開催により感染拡大防止に寄与したと考えられる。
20	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	都市交通課	タクシー・バス事業者への感染症対策事業費補助	タクシー・バス事業者の感染症対策に係る費用の補助 ※マスク購入費 15千円/人(補助率10/10) バス隔壁設置等 50千円/台(補助率10/10) タクシー隔壁設置等 10千円/台(補助率10/10)	市内に本社・営業所を有するタクシー・バス事業者	37,834	37,834	-	37,834	37,834	-	R2.7.6	R3.3.31	補助件数:94件 ・市内のバス・タクシー・航路事業者や公共交通利用者での感染報告がなかったことから、感染拡大防止に寄与したと考えられる。
21	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健部総務課	医療従事者宿泊助成事業	自宅に帰宅することが困難な医療従事者に対して宿泊費を助成 ※6千円/室(補助率10/10)	新型コロナウイルス感染者及び疑い患者に対応する医療従事者	181	181	-	181	181	-	R2.7.1	R3.3.31	交付件数:5件 ・帰宅困難な医療従事者の宿泊を助成することにより、医療従事者の負担と感染拡大防止につながったと考えられる。
22	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健予防課	抗原検査受診料補助	市から要請された接触者等が抗原検査を受ける際の費用補助 ※2,400円/件(補助率10/10)	市から要請された接触者等	0	0	-	0	0	-	R2.4.1	R3.3.31	実績:0件 ・必要時の体制を整えることができた。
23	2. 市民への生活支援	デジタル推進課	コロナ対策に特化した実証実験支援	民間企業が福山市で実施するコロナ対策に特化した実証実験に係る費用補助 ※2,000千円/件(補助率1/2)	実証実験を行う民間企業	1,834	1,834	-	1,834	1,834	-	R2.6.18	R3.3.31	応募件数:10件 採択件数:3件 ・企業のコロナ対策の課題と新しい技術のマッチングができ、商業活動の安心・安全につながったと考える。 ・民間企業主体の導入の可能性につながったと考える。
24	3. 中小事業者への支援	産業振興課	特定離職者雇用促進補助	新型コロナウイルスの影響による離職者の雇い入れを開始した事業主への助成金	4/1～9/30までの間に雇い入れを開始した事業主	17,622	17,622	-	17,622	17,622	-	R2.6.22	R3.3.31	交付人数:36人 事業者からの問合せ:191件 ・雇用調整助成金申請サポート補助金と合わせて、社会保険労務士に制度の周知をすることで申請件数が増やすことができ、新型コロナウイルス感染症による離職者の働き口を確保するとともに、雇用した事業者を財政的に支援することができたと考えられる。
25	3. 中小事業者への支援	農林水産課 農業振興課	農林水産業基盤強化等支援	事業継続に向けた経営基盤や競争力強化の取組を実施する漁業組合・農事組合法人等への補助(設備整備費、システム導入費等) ※10,000千円/団体(補助率3/4)	市内の漁業組合・農事組合法人等	36,753	36,753	-	36,753	36,753	-	R2.8.10	R3.1.21	【福山市農業生産性向上・販路拡大支援事業】 交付件数:6件 【福山市水産業生産性向上・販路拡大支援事業】 交付件数:2件 【福山市農業生産性向上・販路拡大支援事業】 ・収益を確保するための新たな取組(品目、販路の拡大・獲得、作業受託)のきっかけとなっており、導入した機械・設備による生産性・品質向上と収益の増加が期待でき、事業者の経営基盤の強化につながったと考える。 【福山市水産業生産性向上・販路拡大支援事業】 ・成長に合わせたカキのサイズ毎の選別作業や殻に付着する泥・海藻・フジツボ等の除去作業時間短縮と労力減少につながった。 ・施設内に設置した浄化装置を活用することで、夏期でもカキを出荷でき、認知度向上と販路拡大が期待できる。 ・貝掃除機により出荷物が弱る前に作業場に吊るすことが可能となり、鮮度維持、作業時間短縮につながった。 ・デジタルサイネージを売り場に設置し、漁法などを紹介することにより、安心して購入できるとの声あり。今後は調理方法なども紹介し、販売促進を図る。 ・上記のような効果が出ており、事業者の経営基盤の強化につながったと考える。
26	3. 中小事業者への支援	障がい福祉課	障がい福祉サービス等事業者サービス継続支援	新型コロナウイルス感染症の影響下において、障がい福祉サービス事業所・施設等が、通常のサービス提供時は想定されないかかり増し経費等の支援を行うもの。 ※生活介護 上限811千円/事業所 就労継続支援B型 上限378千円/事業所 児童発達支援 上限348千円/事業所 放課後等デイサービス 上限330千円/事業所 居宅介護 上限138千円/事業所	障がい福祉サービス等事業所	73	73	-	73	73	-	R2.7.17	R3.3.31	交付件数:1件 ・新型コロナウイルス感染症が発生した事業所に対して、事業継続に寄与できたと考える。
27	3. 中小事業者への支援	介護保険課	介護サービス事業所等サービス継続支援	介護サービス事業所・施設等が必要な介護サービスを継続提供できるよう、通常のサービス提供時には想定されないかかり増し経費等に対して支援を行うもの。 ※継続支援事業 通所介護 537千円/事業所 地域密着型通所介護 231千円/事業所 認知症対応型通所介護 226千円/事業所 通所リハビリテーション 564千円/事業所 ※連携支援事業 通所介護 268千円/事業所 地域密着型通所介護 115千円/事業所 認知症対応型通所介護 113千円/事業所 通所リハビリテーション 282千円/事業所	介護サービス事業所・施設等	636	636	-	636	636	-	R2.7.7	R3.3.31	交付件数:9件(5法人(8事業所)) ・新型コロナウイルス感染症が発生した事業所に対して、事業継続に寄与できたと考える。
28	3. 中小事業者への支援	産業振興課	企業の基盤整備等支援	市内中小事業者に対する感染症対策設備導入費、生産性向上に資する設備・システム導入費、オンライン化に必要な経費を補助 ※感染症対策設備 300千円/社(補助率3/4) 生産性向上に資する設備等 500千円/社(補助率2/3) オンライン化経費 500千円/社(補助率2/3)	市内中小事業者	480,247	480,247	-	432,508	432,508	-	R2.7.1	R3.3.31	①課題解決型経営基盤強化支援金補助金 ②事業オンライン化支援補助金 ③感染症対策設備導入支援補助金 ④第2次感染症対策設備導入支援補助金 交付件数:①:220件、②:160件、③:1,283件、④:732件 交付額:①:97,595千円、②:65,244千円、③:207,098千円、④:110,310千円 ・予算を上回る申請があり、事業者ニーズに沿った支援ができたと考えられる。 ・支援機関の支援と併せて効果的なサポートができたと考えられる。

実施計画No.	区分	担当課	事業名	事業の概要 (目的・効果・補助額等)	事業の対象 (交付対象者・施設等)	総事業費(決算額)		(うち、交付金充当)		事業開始年月日	事業完了年月日	【実績】	【評価】		
						R2年度	R3年度 (繰越分)	R2年度	R3年度 (繰越分)						
29	4. 市民への消費喚起	経済総務課	飲食店消費喚起キャンペーン	新型コロナウイルス感染症により甚大な影響が生じている飲食店での消費を喚起するため、市内の対象店舗においてキャッシュレス決済サービス「PayPay」を使用して飲食代金を決済した場合に決済額に応じたポイントが付与されるキャンペーンを実施し、市内飲食店の消費喚起を図った。 ※付与率：20% 付与上限：1千円/回、5千円/期間	市内飲食店利用者等	34,833	34,833	-	34,833	34,833	-	R2.7.21	R3.3.31	利用可能箇所数：約850か所 消費喚起額：約2.4億円 決済回数：前月比約2倍	・キャンペーンの実施により約2.4億円の消費喚起効果が見られた。 ・キャンペーン開始前と比べ、決済回数は約2倍に増え、市内でのキャッシュレス決済利用可能箇所も増加しており、キャッシュレス決済の推進につながった。
30	4. 市民への消費喚起	経済総務課	地場産品プロモーション	観光関連事業者を支援するため、「物産」と「観光」を切り口として、楽天市場と楽天トラベル内に福山市をPRするWEB物産展及び観光に関する特集ページを開発し、クーポンを活用した販売促進・観光誘客企画を実施。 ・第1弾Web物産展 開催 【期間】9/14～10/12 【クーポン】20%OFF(先着4,500回) 【参加店舗】78店舗 ・第2弾Web物産展 【期間】11/24～12/21 【クーポン】1,000円OFF(先着3,500回) 500円OFF(先着3,000回) 【参加店舗】96店舗 ・宿泊割引クーポン 3,000円OFF	市内観光客等	37,004	37,004	-	37,004	37,004	-	R2.7.27	R3.3.31	・第1弾 消費喚起額：約9,717万円 参加店舗数：78店舗 ・第2弾 消費喚起額：約5,112万円 参加店舗数：96店舗 ・本事業をきっかけとして、3事業者がEC事業へ新規参入した。	・ECサイトで物産展を開催することで、コロナ禍において市内事業者の販路拡大につながった。なお、クーポン券を使用した商品流通額は、1億5,000万円を超え、売上の向上にもつながった。 ・クーポン利用者の本市への来訪意欲が高まるなど効果的なプロモーションとなった。
31	4. 市民への消費喚起	観光課	観光プレミアムクーポン発行事業費(宿泊等)	観光関連事業者への支援及び観光消費の喚起を目的としたクーポンの配布 ※宿泊割引 3千円/枚 お土産クーポン 500円/枚 体験クーポン 500円/枚 交通クーポン 1千円/枚	市内観光客等	32,882	32,882	-	32,882	32,882	-	R2.7.16	R3.3.31	・宿泊助成(8/10～2/28) 2,490人泊 ・クーポン利用(9/18～12/31) 土産：5,502枚 体験：2,284枚 交通：549枚 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため、12月28日から利用停止し、そのまま事業終了となっている	・コロナ禍の影響を受けた観光関連事業者への支援として市民をはじめとする来福者の消費喚起(特に宿泊・土産)に効果があったと考える。
32	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	ICT推進課	庁内ICT環境整備	テレワーク・分散勤務に対応するWi-Fi環境とタブレット端末整備	市職員	46,824	46,824	-	46,158	46,158	-	R2.8.27	R3.3.31	タブレット配布数：950台 運用に関するマニュアル作成	・タブレット導入により、WEB会議等やインターネットの活用が進み、ペーパーレス化や業務の効率化につながることができた。
33	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	介護保険課	オンライン面会システムの導入支援事業	介護施設・居住系サービス事業所のオンライン面会のためのWi-Fi環境とタブレット端末整備に係る補助 ※上限200千円/施設(補助率10/10)	介護施設・居住系サービス事業所	10,340	10,340	-	10,340	10,340	-	R2.8.31	R3.3.31	補助件数：介護施設 62件	・介護施設：新型コロナウイルス感染症流行下では、入居者と家族等が直接の面会が困難なため、タブレット等を通して家族の顔を見ながら話ができることにより、逢えないストレスを軽減することができたと考えられる。
34	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	文化振興課	文化施設の感染症防止対策事業	文化施設の感染症対策のために必要な消毒液等の購入	文化施設	3,157	3,157	-	3,157	3,157	-	R2.7.22	R3.3.31	衛生用品の整備：14施設	・各文化施設に必要な衛生用品を購入・整備し、感染拡大を防止するとともに、利用者へ安心安全な環境を提供できたと考えられる。
35	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	障がい福祉課 介護保険課	福祉施設職員の宿泊助成事業	障がい者福祉施設及び介護施設職員で帰宅困難者に対する宿泊費の助成 ※6千円/日(補助率10/10)	障がい者福祉施設及び介護施設職員	0	0	-	0	0	-	R2.8.17	R3.3.31	実績0件	・帰宅困難な福祉施設職員の宿泊助成事業を整備しておくことで、福祉施設職員の負担軽減につながったと考えられる。
36	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健部総務課	新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン策定事業	家庭及び職場における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの策定	市内全世帯、事業者	8,639	8,639	-	8,639	8,639	-	R2.6.26	R3.3.31	10等交付件数：4,734件 修了証発行件数：4,367件	・ガイドラインの策定及びeラーニングの推進により、感染症対策に関する周知・啓発が促進され、感染拡大防止につながったと考えられる。
37	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健予防課	インフルエンザ予防接種の推進	インフルエンザ予防接種費用の助成(補助率等の拡充)	幼児等(1歳～小6)、中1～中3、高齢者(65歳以上)	169,673	169,673	-	169,509	169,509	-	R2.10.1	R3.3.31	高齢者：目標の接種率60%を達成 幼児等：前年よりも接種率が上昇	・接種率の向上により、インフルエンザの同時流行による医療提供体制の逼迫を阻止することができたと考えられる。
38	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	都市計画課	都市計画情報等のオープンデータ化	新たな生活様式に対応した都市計画情報等の閲覧環境の構築	都市計画情報等の閲覧者	5,000	5,000	-	5,000	5,000	-	R2.9.1	R3.3.31	アクセス数：4,505件 (2021/2/15～3/31)	・窓口の来客数減による接触機会の減少及び電話での問い合わせの減少により、感染拡大防止と業務の効率化も図られたと考えられる。
39	2. 市民への生活支援	ICT推進課	地域情報通信基盤整備事業費補助	新たな暮らしのスタイルの確立に向けた民間事業者に対する光ファイバ整備費用の補助 ※NTT西日本 573,212千円(補助率10/10) ケーブル・ジョイ 42,671千円(補助率10/10)	民間事業者	615,883	0	615,883	600,000	0	600,000	R2.7.1	R4.3.31	光ファイバ網の整備率：100%	・光ファイバ網を市内全域へ整備することで、快適にインターネットが使える環境が提供された。
40	2. 市民への生活支援	総務課	(福山市立大学)オンライン授業環境整備	市立大学のオンライン授業のための機器整備	市立大学生	6,864	6,864	-	6,864	6,864	-	R2.9.1	R2.10.16	・約50%の授業をオンライン化 ・授業以外のオンライン会議などでも活用している。	・教室での撮影が可能となったことで、板書の併用など、対面授業と変わらない環境でのオンライン配信が可能となった。 ・編集ソフトを統一したことにより、編集効率が上がった。
41	2. 市民への生活支援	文化振興課	(公財)ふくやま芸術文化財団 自主事業費補助	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活躍の場を失った学生を支援するため、芸術文化ホールにて市内中学校・高等学校の吹奏楽部の演奏会の開催	市内中・高等学校	3,109	3,109	-	3,109	3,109	-	R2.7.17	R2.10.31	参加：中学校12校、高等学校3校、計566人	・1,101人の観客が見守る中、部活動の成果発表の場として良い機会になったと好評を得た。
42	2. 市民への生活支援	介護保険課	介護サービス利用者負担軽減	通所系サービス利用者が代替サービスとして訪問サービス等を利用した場合の利用者負担の差額分の助成	通所系サービス利用者の中、代替サービスとして訪問サービス等を利用した者	2	2	-	2	2	-	R2.8.13	R3.3.31	交付件数：1件	・利用者負担の一部を軽減することで、サービスの継続的な利用を促進できた。
43	2. 市民への生活支援	青少年・女性活躍推進課	DVIによる一時保護施設の運営委託	外出自粛などの環境変化によるDV対策として、市内におけるDVによる一時保護施設を運営	市内NPO団体	1,100	1,100	-	1,100	1,100	-	R2.10.20	R3.3.31	受入件数：0件(入居実績なし)	・市独自で一時保護施設を準備するも、利用した方はいなかった。
44	3. 中小事業者への支援	企画政策課	ワーケーションふくやま基盤強化事業	コロナ禍の中、首都圏等から地方への移住や多様な働き方の実現に向け、ワーケーション体験者の誘致を目的とした動画を作製するとともに、ワーケーションプランを提供する宿泊事業者等へのプラン企画・環境整備費を補助する。 ※補助上限額 500千円/件	宿泊施設事業者、コワーキングスペース運営事業者等	5,096	5,096	-	5,096	5,096	-	R2.9.7	R3.3.31	【ワーケーションPR動画作製】 再生回数：約1,500回 (2021年4月22日～2022年4月21日) 【ワーケーションプラン作成助成】 交付件数：5件(6施設)	【ワーケーションPR動画作製】 ・従来のワーケーションふくやまとは違った切り口(「家族のそばで働ける「ワーケーション」)で、コロナ禍をきっかけとしたテレワークの普及という時流を捉えた情報発信を行うことができた。また、男性の育児参加促進のための情報発信のコンテンツを充実することができた。 【ワーケーションプラン作成助成】 ・市内のワーケーション受入環境を充実することができた。また、まだ新しい概念であるワーケーションについて、宿泊施設等の理解促進につながった。

実施計画No.	区分	担当課	事業名	事業の概要 (目的・効果・補助額等)	事業の対象 (交付対象者・施設等)	総事業費(決算額)			(うち、交付金充当)			事業開始年月日	事業完了年月日	【実績】	【評価】
						R2年度	R3年度 (繰越分)		R2年度	R3年度 (繰越分)					
45	3. 中小事業者への支援	産業振興課	人材確保事業	新型コロナウイルスの感染拡大による働き方の変化に対応するため、Web面接やWebインターンシップ開催など都市圏の転職希望者の市内企業への転職を支援 ※交通費・宿泊費補助 50千円/人(補助率1/2)	都市圏の転職希望者	5,061	5,061	-	5,061	5,061	-	R2.9.23	R3.3.31	申込数: インターン希望者309人、参加企業33社 一次面接者数: 115人 マッチング件数: 7件 ・マッチング7名のうち5名がインターンシップを実施。そのうち1名が福山市内企業に就職が決定 ・インターン希望者のうち39%が関東地方、17%が近畿地方	・企業と都市圏等の転職希望者とのマッチングの機会については一定程度設けることができた。
46	3. 中小事業者への支援	産業振興課	商店街活力向上事業費補助	商店街において、感染防止策を講じながら長期的に行うイベントや売上向上を図る事業への補助 ※上限1,000千円/件(補助率3/4)	商店街振興組合、商店街振興組合連合会等	5,491	5,491	-	5,491	5,491	-	R2.8.3	R3.3.31	交付件数: 8件	・2.5箇所ある商店街等のうち、8か所の商店街等に対し、新しい生活様式に対応している事業を支援し、売上向上につなげることができたと考えられる。
47	3. 中小事業者への支援	都市交通課	タクシー事業運行維持奨励金	タクシー事業者に対する給付金 ※75千円/台	R2.4~12月のいずれか1か月において前年同月比50%以上又は連続する3か月において前年同期比30%以上の減収の事業者	66,375	66,375	-	66,375	66,375	-	R2.8.11	R3.2.5	交付件数: 86件	・奨励金の迅速な交付により、現時点で、市内事業者の倒産は出ていないことから、事業者の事業継続に寄与できたと考えられる。
48	3. 中小事業者への支援	観光課	貸切バス事業者運行支援事業費補助	貸切バス事業者に対する給付金 ※480千円/台	R2.4~12月のいずれか1か月において前年同月比50%以上又は連続する3か月において前年同期比30%以上の減収の事業者	73,755	73,755	-	73,755	73,755	-	R2.8.11	R3.3.31	交付件数: 17件 (市内貸切バス事業者18社のうち17社から申請)	・事業者からのニーズに対し適切な支援ができたと考えられ、事業者の事業継続に寄与できたと考えられる。
49	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	観光課	貸切バス事業者運行支援事業費補助 (衛生用品整備)	貸切バス車両の感染対策に係る費用補助 ※バス隔壁設置等65千円/台	貸切バス事業者	8,985	8,985	-	8,985	8,985	-	R2.8.11	R3.3.31	補助件数: 16件 (市内貸切バス事業者18社のうち16社から申請)	・貸切バスにおけるマスクや隔壁などの設置により、感染拡大防止に寄与できたと考えられる。
50	3. 中小事業者への支援	観光課	貸切バス旅行商品造成支援事業費補助	貸切バスの乗車定員制限(1/2以下)を行った旅行商品の貸切バス(福山市内バス事業者)の借上げ費用の1/2を補助 ※1台あたり50千円/日	旅行会社	21,487	17,431	4,056	17,431	17,431	0	R2.8.11	R4.3.31	R2年度交付件数: 297件 R3年度交付件数: 99件 (各年度 市内貸切バス事業者18社のうち9社が利用)	・旅行業及び貸切バス事業者の事業継続や旅行意欲の向上に寄与できたと考えられる。
51	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	観光課	宿泊施設衛生対策事業費補助	市内宿泊事業者が行う客室等の衛生対策費用の補助 ※30千円/室	市内宿泊施設	54,274	54,274	-	54,274	54,274	-	R2.8.11	R3.3.31	補助件数: 43件 (市内約90施設ある宿泊施設のうち43施設が申請)	・感染拡大防止に寄与できたと考えられる。 ・申請件数が予定を下回った要因としては、補助金交付決定後の購入が条件となるため、既にある程度の宿泊施設は対策を済ませていたことが考えられる。
52	3. 中小事業者への支援	観光課	コンベンション開催費補助	新型コロナウイルスの感染拡大によりイベント自粛が進む中、イベント需要の創出及びコンベンション施設の利用促進を図るためのイベント事業者へのイベント経費の補助 ※6,000千円/事業者(補助率3/4)	市内イベント事業者	9,556	9,556	-	9,556	9,556	-	R2.8.11	R3.3.31	交付件数: 3件	・コロナ禍のなか、イベント事業を創出し、民間コンベンション施設の利用促進につなげ、イベント事業者の事業継続に寄与することができた。 ・想定していたコンベンション施設運営事業者からの申請等はなされず、交付件数は伸び悩んだ。
53	3. 中小事業者への支援	文化振興課	音楽活動の場創出事業	新型コロナウイルスの感染拡大による活動の場を失った市内ゆかりのアーティスト等の文化芸術活動の場の提供	市内ゆかりのアーティスト等	8,531	8,531	-	8,531	8,531	-	R2.7.17	R3.3.31	・第1弾 アーティスト20組、39人 ・第2弾 アーティスト13組、48人 ・38動画、再生回数: 29,020回(合計)	・市内の多数の演奏家に、仕事がない中で、演奏機会を提供できた。 ・会場側からも、コロナ禍でゆとりのない生活の中、安らぎを感じることができたと好評をいただいた。 ・演奏家のモチベーションの維持し、コロナで不安を抱える市民へ安らぎを提供できたと考えられる。
54	4. 市民への消費喚起	企画政策課	備後リトリート情報発信強化事業	他県への移動が制限される中、備後圏域各市町のリトリートスポットを紹介・情報発信し、圏域内観光を推進	備後圏域内の観光客等	5,000	5,000	-	5,000	5,000	-	R2.8.13	R3.3.31	・情報誌Wink: 10月号~3月号の全6回掲載 ・公式Winkウェブサイトでの情報発信: 10,621PV ・リーフレット作成: 10,000部作成(圏域内ショッピングセンター等に設置) ・Instagramキャンペーン#わたしのびんごリトリート: 500件以上 ・Wink Instagram: 1投稿当たりいいね約400~500件	・圏域内の癒しスポットや飲食店、体験、宿泊などを組み合わせたおすすめ周遊コースについて、発信力の高い情報誌Wink及びSNSを活用することで、ターゲットへの効果的な発信をすることができた。
55	4. 市民への消費喚起	経済総務課	消費喚起キャンペーン	タクシー利用時にキャッシュレスで支払いした場合にポイント付与するキャンペーンの実施 ※上限5千円/回(付与上限)	タクシー利用者	725,350	725,350	-	725,350	725,350	-	R2.10.20	R3.3.31	(No.58と合同で実施) 利用可能箇所数: 約5,500か所 (実施前比約500か所増) 消費喚起額: 約51億円 決済回数: 前月比約3倍 キャッシュレス使い方講座参加者: 105名	・当初の想定を上回る約51億円の消費喚起効果がみられた。また、キャンペーン開始前と比べ、利用者は約1.6倍に、利用可能箇所も約500か所増えるなど、消費喚起額: 約51億円 ・本事業に合わせて、市内5か所で「キャッシュレス使い方講座」を実施。全ての会場で定員に達し、参加者から好評の声をいただいた。
56	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	高齢者支援課	高齢者衛生用品支給	感染症リスク・重症化リスクの高い高齢者の感染症対策として、衛生用品等購入券の配布 ※衛生用品等購入券 800円分相当/人	75歳以上の高齢者	49,246	49,246	-	47,062	47,062	-	R2.7.1	R3.3.31	配布人数: 63,493人	・感染症リスク・重症化リスクの高い高齢者に対し、衛生用品を供給することができ、感染防止の一助となったと考えられる。
57	2. 市民への生活支援	ネウボラ推進課	出生児特別定額給付金	外出自粛や収入減の影響を受ける子育て世帯の支援のため、国の特別定額給付金の対象外となる2020.4.28~2021.4.1までに出生した児童に対する定額給付金 ※100千円/人	2020.4.28~2021.4.1までに出生した児童	319,528	291,228	28,300	291,228	291,228	0	R2.10.1	R3.7.31	支給人数: 3,173人(2021.4.1出生児及び2021年度繰越分を含む)	・速やかに給付金を支給し、子育て世帯の経済的支援を図ることができた。
58	4. 市民への消費喚起	経済総務課	消費喚起キャンペーン	小売・サービス・飲食店をキャッシュレス決済で利用した場合にポイント付与するキャンペーンの実施 ※付与上限1千円/回、10千円/期間	小売・サービス・飲食店利用者等	0	0	-	0	0	-	R2.10.20	R3.3.31	No.55と合算	-
59	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健部総務課	感染症対応物品調達事業	新型コロナウイルス拡大に伴う感染症対応物品の調達	福山市保健所	6,719	6,719	-	6,719	6,719	-	R2.4.1	R3.3.31	検査用培地、マスク、フェイスシールドなど検体採取や検査に必要な物品を購入	・患者等への対応時に適切な防護をすることにより、感染拡大防止につながったと考えられる。
60	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	総務課	本庁舎・支所トイレの衛生環境改善	本庁舎・支所トイレの洋式化等による衛生環境改善を通じた感染症対策の実施	本庁舎、市内支所	65,101	5,360	59,741	64,360	5,360	59,000	R3.1.1	R3.10.26	トイレの洋式化 52カ所(本庁18、東部11、北部11、松永10、加茂1、沼隈1) 手洗い自動水洗化 248カ所(本庁144、東部26、北部19、松永10、加茂5、沼隈25、新市14、芦田5)	・衛生環境の改善により感染拡大防止に寄与できたと考えられる。
61	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	人権・生涯学習課	公民館・コミュニティセンター感染予防対策	公民館、コミュニティセンターへの網戸設置を通じた喚起励行による感染予防対策の実施	公民館、コミュニティセンター	3,369	3,369	-	3,369	3,369	-	R3.1.20	R3.3.30	網戸設置: 公民館11館、コミュニティセンター10館	・網戸の設置により、十分に喚起をすることができ、感染拡大防止に寄与できたと考えられる。

実施計画No.	区分	担当課	事業名	事業の概要 (目的・効果・補助額等)	事業の対象 (交付対象者・施設等)	総事業費(決算額)			うち、交付金充当			事業開始年月日	事業完了年月日	【実績】	【評価】
						R2年度	R3年度 (繰越分)		R2年度	R3年度 (繰越分)					
62	2. 市民への生活支援	都市交通課	地方バス路線運航維持対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少で収益が悪化している路線バス事業者に対する支援 ※広域路線：25,000千円(29系統) 市内完結路線：158,000千円(68系統)	路線バス運行事業者	123,480	123,480	-	123,480	123,480	-	R2.12.18	R3.3.31	補助件数：2件	・路線バス事業者の事業継続を支援することにより、市民の中心的な移動手段の維持を図ることができたと考えられる。
63	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	学校保健課	給食調理場設備整備	給食室の安全・衛生面を確保する換気フード、厨房機器の整備	市内小学校	131,576	29,700	101,876	130,700	29,700	101,000	R2.12.1	R3.5.31	給食調理場の整備：10か所	・低輻射熱の釜と換気設備を整備することで、衛生環境の改善を図り、熱中症対策に加えて換気対策にも繋がり、感染拡大防止に寄与できたと考えられる。
64	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	施設課	小学校トイレの衛生環境改善	小中学校への多目的トイレの整備による衛生環境改善を通じた感染症対策の実施するもの。	小学校、中学校	40,433	40,433	-	40,433	40,433	-	R2.12.24	R3.3.31	整備数：小学校6校、中学校1校	・衛生環境の改善により感染拡大防止に寄与できたと考えられる。
65	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	文化振興課	文化施設トイレ整備	文化施設トイレの様式化による衛生環境改善を通じた感染症対策の実施	芸術文化ホール、神辺文化会館、沼隈サンバル、ぬまくま文化館	30,486	0	30,486	22,000	0	22,000	R2.12.1	R4.3.31	施設数：4施設 トイレ洋式化：38基 自動水栓化：23箇所	・洋式化、自動水栓化により、感染拡大を防止するとともに、利用者へ安心安全な環境を提供できたと考えられる。
66	2. 市民への生活支援	福祉総務課	民生委員活動費の増額	コロナ禍における民生委員による高齢者の健康状態確認などの見守り支援の強化	民生委員	8,716	8,716	-	8,716	8,716	-	R2.6.1	R3.3.31	・各民協区へ予定通り支給(6月から3月までのもの) 12月支給：879人、5,231千円 3月支給：873人、3,485千円	・閉じこもりがちな高齢者などの電話連絡による見守り支援の強化ができたと考えられる。
67	2. 市民への生活支援	納税課 保険年金課 ネウボラ推進課	スマートフォン決済サービス導入	新たな生活様式に対応した行政サービスの実現に向けたスマートフォン決済サービスの導入	本庁舎、支所	1,765	1,765	-	1,765	1,765	-	R3.1.12	R3.3.31	・スマートフォン決済(バーコード読み取り)に対応できるようシステム改修を完了。	・非接触により感染拡大防止が図られるとともに、納付方法の選択肢が増えることで市民サービスの向上に寄与したと考えられる。
68	2. 市民への生活支援	市民課	キャッシュ決済環境整備	新たな生活様式に対応した行政サービスの実現に向けたキャッシュレス決済の導入に係る機器整備	本庁舎、支所	2,272	2,272	-	2,272	2,272	-	R2.12.21	R3.3.31	・決済端末導入：7台 ・決済連動レジ導入：2台	・非接触により感染拡大防止が図られるとともに、窓口での支払いの選択肢が増えることで市民サービスの向上に寄与したと考えられる。
69	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	I C T 推進課	内部事務ネットワーク環境整備	職員の分散型勤務に向けた内部事務ネットワーク環境の無線化	市内支所	6,869	6,869	-	6,127	6,127	-	R2.12.28	R3.3.31	・無線化整備か所：主要6支所(松永・北部・東部・神辺・沼隈・新市)	・会議室等でも無線でのパソコンの使用が可能となり、業務の効率性が高まった。
70	2. 市民への生活支援	I C T 推進課	公共施設Wi-Fiスポット整備	3密対策や新たな生活様式の実現に向けた公共施設でのWeb会議実施のためのWi-Fiスポットの整備	公共施設、拠点支所	14,329	14,329	-	13,977	13,977	-	R2.11.24	R3.3.31	整備：83拠点	・公民館等の公共施設に公共フリーWi-Fiの整備が完了。2021年度から利用開始。
71	3. 中小事業者への支援	産業振興課	飲食店感染症対策衛生費支援事業	飲食店等が感染防止のために購入する消毒液・マスク等の衛生費に対する支援 ※上限100千円/社(補助率3/4)	市内飲食店等	55,364	55,364	-	55,364	55,364	-	R3.2.1	R3.3.31	交付件数：557件	・日常的に使用する消毒液やマスク等の衛生品への補助を行ったことで、飲食店において感染防止策を取ることができたと考えられる。
72	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	I C T 推進課	Web会議環境の整備	庁内会議室へのモニター等の整備による庁内でのWeb会議推進	市役所本庁舎会議室等	4,500	4,500	-	4,495	4,495	-	R2.12.21	R3.2.22	モニター等の設置：20か所	・会議室等にモニター等を設置したことにより、効率的にWeb会議が実施できるようになった。
73	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	保健部総務課	後方医療機関支援事業	新型コロナウイルス感染症患者が治療後に入院加療を必要とする場合の補助 ※16,000円/人(上限14日)	新型コロナウイルス感染症患者	816	816	-	0	0	-	R2.12.1	R3.3.31	交付件数：4件	・後方医療機関が、新型コロナウイルス感染症の治療後に入院加療が必要な患者を受け入れることにより、病床数の確保と医療提供体制の確保につながったと考えられる。
74	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	給与課	新型コロナウイルス感染拡大に伴う体制拡充	新型コロナウイルス感染拡大に係る体制拡充・特殊作業に必要となる職員の時間外勤務手当、特殊勤務手当等	市職員	28,293	28,293	-	28,108	28,108	-	R2.1.30	R3.3.31	【新型コロナウイルス感染拡大に係る体制拡充に要した会計年度任用職員の人件費】 延25人分 【職員の新型コロナウイルス感染者等に対するPCR検査、病院への搬送等作業に係る特殊勤務手当】 1,902件 ほか	・新型コロナウイルス感染症の対応において不明確な部分が多い中で、本市におけるコロナ対策において必要な人員配置や対策を行うことができた。
75	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	福祉総務課	福祉施設・病院等の衛生用品確保	福祉施設や病院等におけるマスクや消毒液などの確保	市内福祉施設、病院等	79,074	79,074	-	79,074	79,074	-	R2.5.29	R3.3.31	【マスクの配付】 社会福祉施設：82.1万枚、医療機関：23.6万枚、避難所：6万枚、備蓄用：23.3万枚 【感染対策用ガウンの配付】 社会福祉施設・医療機関：28,000枚 【医療機関配付用の防護服(PPEセット)の配布】 医療機関：1,000枚 【N95マスクの配付】 医療機関：10,600枚、社会福祉施設：1,900枚、備蓄用：500枚 【消毒液、非接触体温計、間仕切の配布】 避難所 160か所	・衛生用品、感染対策用品を必要とされる場所へ必要な量を供給することができ、感染防止の一助となったと考えられる。
76	2. 市民への生活支援	産業振興課	コロナに負けるな！門出応援プロジェクト事業	就職・進学等に係る家庭の経済的負担の軽減や新型コロナウイルスの影響で受験・就職活動等に制約を受けていた高等学校卒業生の新たな生活を支援するため、包括連携協定企業と連携したスーツ等のクーポン券を供与 ※クーポン20千円/人(負担率1/2)	福山市内に在住(福山市に住み登録あり)し、2021年(令和3年)3月の高等学校卒業生	26,480	26,480	-	26,480	26,480	-	R3.1.19	R3.3.31	申請件数：2,751件 利用件数：2,648件	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、進学や就職を前に不安な一年を過ごした学生とその保護者を応援する事業として認識されたと考える。
77	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	秘書課	感染対策物品等調達事業	新型コロナウイルス感染拡大に伴う感染症対応用品の調達	福山市保健所等	330	330	-	330	330	-	R2.4.1	R3.3.31	サーモカメラ購入：1台	・来庁者の体温等のチェックにより、感染拡大防止に寄与したと考えられる。
78	3. 中小事業者への支援	介護保険課	(国庫補助事業) 介護保険事業費補助金	介護サービス事業所・施設等が必要な介護サービスを継続提供できるよう、通常のサービス提供時には想定されないかかり増し経費等に対して支援を行うもの。 ※継続支援事業 通所介護 537千円/事業所 地域密着型通所介護 231千円/事業所 認知症対応型通所介護 226千円/事業所 通所リハビリテーション 564千円/事業所 ※連携支援事業 通所介護 268千円/事業所 地域密着型通所介護 115千円/事業所 認知症対応型通所介護 113千円/事業所 通所リハビリテーション 282千円/事業所	介護サービス事業所・施設等	5,521	5,521	-	1,428	1,428	-	R2.7.7	R3.3.31	交付件数：9件(5法人(8事業所))	・新型コロナウイルス感染症が発生した事業所に対しては、事業継続していくうえで寄与できたと考えられる。

実施計画No.	区分	担当課	事業名	事業の概要 (目的・効果・補助額等)	事業の対象 (交付対象者・施設等)	総事業費(決算額)			(うち、交付金充当)			事業開始年月日	事業完了年月日	【実績】	【評価】
						R2年度	R3年度 (繰越分)		R2年度	R3年度 (繰越分)					
79	3. 中小事業者への支援	学校保健課	(国庫補助事業) 学校臨時休業対策事業費補助金	学校臨時休業に伴い、学校給食の食材キャンセルにより発生した納入業者の経済的負担に対して、加工部分の補填を行うもの。	学校給食用物資納入業者	33,123	33,123	-	8,281	8,281	-	R2.5.29	R2.12.15	給食会登録業者：53社	・学校給食用物資納入業者が見込んでいた売上のうち、食材加工費の一部を補填したことにより、これまで通りの取引関係の維持につながったと考えられる。
80	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	学校保健課	(国庫補助事業) 学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に当たり、感染症対策を徹底する上で必要となるマスクや消毒液等の消耗品を購入するもの。	市内小学校等	13,473	13,473	-	7,292	7,292	-	R2.7.21	R3.3.4	衛生用品の配付：小学校75校・中学校35校	・給食配膳時や健診時に必要な消毒液等の衛生用品を調達・配付できており、感染防止対策を講じながら、教育等を継続するための支援を行うことができたと考えられる。
81	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	教育総務課	(国庫補助事業) 学校保健特別対策事業費補助金	各学校が感染症対策等を徹底しながら、児童及び生徒の学習保障に係る取組を実施するにあたり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう支援するもの。	市内小・中・高等学校等	152,081	152,081	-	76,041	76,041	-	R2.7.21	R3.3.4	スポットクーラーの整備：全予定校31校完了 手指消毒用アルコールの配布：各校からの要望数量に応じて配布	・各学校が校長の判断で自校の特性・現状を踏まえた予算執行を行い、消毒液や非接触体温計などの購入や人数分散のために空き教室の活用を行い、消毒液、非接触体温計を用いることで感染拡大防止に寄与できたと考えられる。 ・給食調理場でスポットクーラーを活用することで熱中症対策に加えて十分な喚起を行うことができた。
82	2. 市民への生活支援	市民生活課	(国庫補助事業) 外国人受入環境整備交付金	新型コロナウイルス感染症対策に係る市民への支援策等の外国語翻訳やベトナム語対応職員の配置 ※交付額(運営費)：上限10,000千円(交付率：総事業費の1/2)	市内在住外国人等	1,581	1,581	-	791	791	-	R2.5.22	R3.3.31	・ベトナム国籍相談件数：618件(5/15～3月末) 2021年3月末ベトナム国籍人口：3,729人(参考) 2019年度ベトナム国籍相談件数：79件 2020年3月末ベトナム国籍人口：3,547人 ・市民への支援策を翻訳、HP掲載：8言語(やさしい日本語)	・コロナ禍の影響により様々な支援が実施される中で、言語に不安を抱える外国人に対しても確実に情報を届けることができた。
83	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	ネウボラ推進課	(国庫補助事業) 母子保健衛生費補助金	1歳6か月児・3歳児健康診査を集団健診から個別健診に切り替えて実施するもの。	1歳6か月児・3歳児を持つ子育て家庭	34,161	34,161	-	17,926	17,926	-	R2.4.1	R3.3.31	【1歳6か月】 集団：1,198人/1,260人 95.1% 個別：1,919人/2,609人 73.5% 【3歳】 集団：2,445人/2,520人 97.0% 個別：955人/1,348人 70.8%	・予約制で人数制限をしておいたため、3密を避け感染防止策を取ることができた。 ・コロナ禍において集団での健診ができない状況にあっても、個別健診に切り替えることによって、子どもの疫病や障がいの早期発見と適切な援助指導が実施できた。
84	3. 中小事業者への支援	障がい福祉課	(国庫補助事業) 社会福祉施設等施設整備費補助金	新型コロナウイルスの感染が疑われる入所者が発生した場合、空間的に隔離するための個室化を行うもの。	社会福祉施設等	5,449	5,449	-	1,817	1,817	-	R2.9.9	R3.2.5	交付件数：1件	・施設の整備は完了しているため、新型コロナウイルス等の感染発生(疑い含む)した場合に入所者の隔離を行うことで、集団発生を軽減及び発生入所利用者の受入体制の確保が可能となった。
85	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	施設課	(国庫補助事業) 学校施設環境改善交付金	新型コロナウイルス感染症予防の観点から、公立学校施設のトイレや給食施設等の衛生環境を改善するもの。 学校施設環境改善交付金「50,127千円(補助率1/3)」	市内公立学校施設等	152,016	152,016	-	99,320	99,320	-	R2.12.4	R3.3.31	整備数：小学校16校、中学校7校	・衛生環境の改善により感染拡大防止に寄与できたと考えられる。
86	3. 中小事業者への支援	介護保険課	(国庫補助事業) 介護保険事業費補助金	介護サービス事業所・施設等が必要な介護サービスを継続提供できるよう、通常のサービス提供時には想定されないかかり増し経費等に対して支援を行うもの。 ※継続支援事業 通所介護：537千円/事業所 地域密着型通所介護：231千円/事業所 認知症対応型通所介護：226千円/事業所 通所リハビリテーション：564千円/事業所 ※連携支援事業 通所介護：268千円/事業所 地域密着型通所介護：115千円/事業所 通所リハビリテーション：282千円/事業所	介護サービス事業所・施設等	0	0	-	0	0	-	R2.7.7	R3.3.31	No.78と合算	-
87	2. 市民への生活支援	保育施設課	(国庫補助事業) 子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るために、放課後児童クラブを臨時休業させた場合等の利用料減少に対する支援	市内放課後児童クラブ	21,549	21,549	-	5,191	5,191	-	R2.10.6	R3.3.31	4月分利用者還付額：4,245千円 5月分利用者還付額：11,254千円 8月分利用者還付額：70千円	放課後児童クラブ利用料の減免制度を設けることで、臨時休業を円滑に進めることができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を未然に防げたと考えられる。
88	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	文化振興課	(国庫補助事業) 文化芸術振興費補助金	文化施設の感染症防止対策として消毒液等を購入するものに対する補助	市内文化施設	13,085	13,085	-	6,651	6,651	-	R2.7.1	R3.2.26	施設内のパッケージエアコン等を改修：1施設 衛生用品の整備：4施設 体温検知システムの導入：3施設	・老朽化した設備を改修し、円滑な施設運営ができるようになった。 ・衛生用品の購入、整備及びホール3館へ複数人を同時に検温できる体温検知システムを導入し、感染拡大を防止するとともに、利用者へ安心安全な環境を提供できたと考えられる。
89	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	障がい福祉課	(国庫補助事業) 障害者総合支援事業費補助金	就労系事業所が製作したマスク等を市が買い取ったうえで入所系施設に配布するもの	就労系事業所	1,170	1,170	-	390	390	-	R2.7.1	R2.8.31	配布施設数：11施設 配布枚数：マスク 700枚、フェイスシールド 350枚、簡易防護服 3,000枚	・衛生用品(マスク)を対象者全員に配布することができ、感染防止の一助となったと考えられる。また、就労系事業者の工賃を確保する支援となった。
90	3. 中小事業者への支援	障がい福祉課	(国庫補助事業) 障害者総合支援事業費補助金	障がい福祉サービスを継続して提供するために必要な経費について支援を行うもの。	障害福祉サービス等事業者	257	257	-	86	86	-	R2.7.17	R3.3.31	No.26と合算	-
91	3. 中小事業者への支援	障がい福祉課	(国庫補助事業) 障害者総合支援事業費補助金	居宅における障がい者の入浴機会の確保、身体の清潔保持のため、訪問入浴サービスを継続的に提供できる体制を支援するもの。 ※単価3,600円/回(入浴回数)	訪問入浴サービス利用者	1,994	1,994	-	644	644	-	R2.8.1	R3.3.31	交付件数：554件	・感染防止対策をとりながら訪問入浴サービスを継続することができ、事業者の事業継続を支援し、訪問入浴サービスの利用者の利便性の維持に寄与したと考えられる。
92	1. 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保	障がい福祉課	(国庫補助事業) 障害者総合支援事業費補助金	障がい福祉分野へのICT活用により、障がい福祉サービス事業所等における生産性向上を推進するため、ICTを導入する障がい福祉サービス事業者等に対する支援。	障がい福祉サービス事業者等	970	970	-	324	324	-	R2.10.1	R2.10.31	補助件数：障がい福祉施設1件	・障がい福祉施設：利用者の褥瘡が困難な場合でも、家族の顔を見ながら話ができることにより、会えないストレスを軽減することができた。